

◀木山捷平文学の新たな出発

3月12日、木山捷平文学選奨表彰式が保健センターギャラクシーホールで開催されました。この賞は、平成16年度までの木山捷平文学賞と市民の詩賞を継承し、より幅広い文学の奨励を行うために新たに創設されたものです。

木山捷平短編小説賞と詩・短歌・俳句・川柳のそれぞれの部門で入賞された皆さんが表彰され、記念講演では、木山捷平短編小説賞に輝いた「最終バス」の作者、牛山喜美子さんがその喜びを語っていました。



▶歩いて知って 陶山の名所！

陶山土曜チャレンジの恒例行事となったウォークラリーが3月11日、陶山公民館を発着点として行われました。

参加した70人は、神の峰や佐山神社などに設けられた12カ所のチェックポイントで、その場所にちなんだクイズなどにチャレンジ。難問に悪戦苦闘しながら、地区内の史跡・名勝を回りました。



◀思い出を胸に新たな旅立ち

3月15～17日、市内の幼稚園と小・中学校では卒業式が行われました。

「つばきの里」で知られる飛島でも、小学生一人が旅立ちのときを迎え、在校生や地域の皆さんから祝福を受けました。4月からはスクールボートで神島外中学校に通います。

飛島幼稚園ではたった一人の園児が卒業し、新たに入園する子どももいないため、平成18年度は休園することになりました。



▶百歳おめでとう

3月13日、神島外浦の清水ヨシさんは満百歳の誕生日を迎えられ、県と市がご自宅を訪問し、家族と一緒に祝いしました。

ヨシさんは日課の散歩や畑で草取りをされるなど、とても元気なおばあちゃん。

長寿と健康の秘訣は、「好き嫌いをせずに何でも食べること」で、雑煮のおもちが一番の好物なんだそうです。ヨシさん、いつまでもお元気で。

